

令和7年度 学校評価アンケートを振り返って（篠原中）

【学校生活】

※（ ）内は令和6年度の数値

質問項目	あなたは（お子さんは）、体育大会や怒濤祭などの行事を通して、仲間とともに活動する楽しさやうれしさを感じている。		あなたは（お子さんは）、MVG に向けた縦割り活動を通して、充実感を感じていますか。	
	感じている だいたい感じている	あまり感じていない 感じていない・わからない	感じている だいたい感じている	あまり感じていない 感じていない・わからない
生徒	97.0%(95.0)	3.0%(4.9)	95.0%(90.8)	5.0%(9.6)
保護者	89.9%(90.3)	8.8%(9.7)	86.9%(86.0)	9.7%(14.0)

学校行事への取組についての項目です。肯定的な数値が出ています。リーダー研修やフォロワー研修、行事に向けた縦割り活動、そして、MVC、MVG に向けた取組の成果であると考えられます。一方で、集団に入るのが苦手な生徒が若干数いるので、一人一人に目を向けてサポートしていきたいと思います。

【学習面】

※（ ）内は令和6年度の数値

質問項目	授業内容を理解し、身に付けている/ お子さんは学校での授業を通して、満足できる学力を身に付けている。		あなたは（お子さんは）、家で宿題以外の勉強をしている。	
	できている だいたいできている	あまりできていない できていない・わからない	できている だいたいできている	あまりできていない できていない・わからない
生徒	86.3%(73.8)	13.7%(26.1)	73.8%(66.7)	26.2%(33.1)
保護者	56.9%(55.6)	39.1%(44.5)	50.8%(51.2)	47.8%(48.8)

基礎学力の定着についての項目です。生徒の数値は良い方向へ伸びています。それに対し、保護者の数値は大きな変化がありません。今後も、基礎学力定着のために、授業において、指導方法の改善やICT機器の活用、個々の学習に対する細やかな支援などの充実を図っていききたいと思います。また、家庭学習の習慣化も学力向上につながります。保護者への啓発も行っていきます。

【自己肯定感】

※（ ）内は令和6年度の数値

質問項目	あなたは、自分によいところがあると思う。		あなたは（お子さんは）、将来の夢や目標がある	
	思う だいたい思う	あまり思わない 思わない	ある だいたいある	あまりない ない・わからない
生徒	84.9%(73.2)	15.1%(26.8)	72.8%(63.5)	27.2%(36.5)
保護者			52.5%(50.1)	41.7%(49.8)

左の項目は、生徒のみの質問です。「よいところがある」という問いに対して、「あると思う」と回答した割合が昨年よりも大きく向上しました。自分の長所を認識し、自分にも、そして、他人にも優しくできる人になるよう、学校では生徒の良いところを積極的に伝えていながら、自己肯定感をさらに高めていきたいと考えています。右の項目は、将来についての質問です。生徒の数値は前年度よりも上がっています。今後、さらに向上するために、生徒がいきいきと主体的に活動できるよう、学校運営を進めていきたいと考えています。